

電源立地地域対策交付金により造成した基金

基金の名称	市道赤峰線改良工事基金造成事業
平成30年度基金造成額(交付金相当額)	4,400,000円
平成30年度末基金残高	9,690,000円
基金事業の概要	市道赤峰線は、国道326号と市道川風線に接続し、市南西部(南野津地区)と大分市及び豊後大野市等主要都市を結ぶ重要路線である。しかしながら、幅員狭小で見通しの悪い箇所が残されており、車両通行及び通学時に危険な状態であるため、地域住民の利便と安全を図る点から、改良工事を行う経費に充当するための基金
基金の処分期間	令和3年度
基金事業の目標	令和3年度までに未改良区間690m(平成18,19年度改良済区間まで)のうち、600mの改良工事を終了する。